



# ★フロック集会 ～第2回 (10/29)・第3回 (11/26)の様子を紹介します～

## 第2回

◆ I期◆ (小1～小4年生) 1年生は音読「いかのおすし」「日づけと曜日」「風の又三郎」を、2年生は「ニャーゴ」の劇を発表しました。

一年生は初めての発表でしたが、大きな声で音読できました。文字を見せたりみんなど声をそろえたり、いろいろな工夫もできました。



二年生は、それぞれの役になりきって、見ている人を楽しい気分にしてくれました。感想交流でも、一・二年生の発表の良い所がたくさん見つけられました。

◆ II・III期◆ (小5～中1年生&中2・3年) 体育大会で披露した踊りを見せ合いました。5・6年生は「ソーラン節」を、中学生は「全校応援ダンス」を踊りました。



〈五・六年生〉  
本番からは約一ヶ月が経っていましたが、息のそろった迫力ある演技を見せることができました。



〈中学生〉  
今年度は、新型コロナウイルスの影響で、各行事が中止になったり、短縮されたりしました。そのような中で「今できること」を合言葉に、心をひとつに、協力し合い、学習発表会を成功させることができました。このダンスは、専門の先生に教えてもらいながら青・白各ブロックで、創り上げたものです。中学生の勢いを感じてもらえていたら有り難いです。



◆ I期◆ 3年生が総合的な学習の時間で調べた「吉田の名人さん」について新聞にまとめたことを発表しました。

## 第3回



名人さんに教えてもらったことや、調べて考えたことを、くわしく伝えることができました。



感想交流では、一・二年生が「自分ももっと知りたい」と発言したり、四年生が「昨年のことを思い出して、「こんな名人さんもいたのだ」と発表するなど、集会の良さがみられました。

◆ II期◆ 中学1年生が、5・6年生の「中学校生活に対する素朴な疑問」に答えました。

授業、給食、休み時間などについて、小学校とは違うことを、分かりやすく教えてくれました。



これまで知らなかったことが分かり、小学生からは「安心した」「楽しみになった」などの声が出ていました。



◆ III期◆ 「生徒総会」に向けて中学3年生が2年生に助言やアドバイスをしました。

自分たちが書いた議案書に沿って、三年生から二年生にアドバイスをしてもらいながら、生徒会活動への理解と意欲を高めることができました。

三年生から「活動をさらに詳しく、いつ、だれがどのように行おうかを書いたほうが良いと思います」とアドバイスをしてもらいました。

二年生が、吉田中学校を良くしようとして一生懸命頑張っている姿をみて、一年前を思い出しました。三年生の意見を参考に生徒会活動を発展してもらいたいと思います。

